

2016年度

沖縄大学

一般入試B日程

「現代社会」

・法経学部 法経学科

・人文学部 国際コミュニケーション学科／福祉文化学科／こども文化学科

**第1問** 下の①～⑩に最も当てはまる言葉を下の語群から選び、解答欄に記入せよ。  
(配点 9)

- ①三面等価の原則    ②景気循環    ③ポリシー・ミックス    ④間接税    ⑤直接税  
⑥傾斜生産方式    ⑦間接金融    ⑧信用創造    ⑨経済の民主化政策

**【語群】**

- ①資金と原料を基幹産業に集中投下した戦後経済復興政策
- ②納税者と担税者が異なる租税
- ③財政・金融の両政策を一体的に運用すること
- ④貸手と借手の間を金融機関が仲介する
- ⑤納税者と担税者が同一である租税
- ⑥貸手と借手に直接に資金を融資する
- ⑦好況期、不況期が周期的に現れる
- ⑧銀行が預金通貨を創造すること
- ⑨農地改革、財閥解体、労働の民主化を柱とするGHQの政策
- ⑩生産、分配、支出が金額的に等しい
- ⑪超均衡財政に基づいた緊縮財政政策
- ⑫景気停滞と物価上昇が同時進行する

**第2問** 次の文章を読み、下の問い（問1～6）に答えよ。（配点 16）

経済のグローバル化が進み、近年ますますカネやモノの移動が活発になってきた。発展途上国のなかには、この①経済のグローバル化の恩恵を受けて経済発展を遂げてきた国もある。例えば、中国やインドは外国から（ア）や（イ）を積極的に受け入れて経済成長している。新興工業経済地域（アジアNIEs）も貿易取引を中心に産業構造の（ウ）を図った結果、一人あたりの国民所得が日本に並ぶ国も出てきた。

しかし、経済のグローバル化は弊害も招き得る。米国の（エ）問題を引き金として発生した世界的な経済危機は、グローバル化に伴う複雑な相互依存関係の深まりが引き起こす問題の深刻さを如実に物語っている。②1990年代後半に生じたアジア通貨危機も、グローバル化によって引き起こされた危機の一つだった。タイや韓国、インドネシアは外国から（オ）を積極的に受け入れることによって急速な経済成長を遂げていたが、いったん歯車が資本流出へと逆転してしまうと、急激な経済の悪化に直面した。こうした国々は、国際通貨基金（IMF）などの③国際機関から（カ）を受けたが、経済の立ち直

りには相当の努力と時間を要した。また、(キ)だけでなく(ク)に関する交渉においても、相手国の市場開放を求める国と、自国の産業を保護したい国との間で対立が起こる場合もある。カネとモノを通じて、④国家間の相互依存関係が深まる以上、摩擦は生じ得る。

世界的な金融・経済危機に立ち向かう上で、経済のグローバル化が持つ功罪を踏まえ、弊害を和らげる努力がこれまで以上に求められている。そのためには、各国政府が国際機関、さらにNGO（非政府組織）などが、資金や技術、人材育成の面で一層協力することが必要であろう。そのなかで日本が貢献できることは少なくないはずである。

問1 空欄(ア～ク)に当てはまる記号を記入して文章を完成せよ。

【語群】

- ①貿易取引 ②経常収支 ③金融支援 ④短期資本 ⑤サブプライムローン  
⑥高度化 ⑦人的資本 ⑧資本 ⑨技術 ⑩資本取引 ⑪長期資本

問2 下線部⑧に関連して、1980年代以降、日本や他のアジア地域の国々が経験した経済のグローバル化や、それに伴う経済発展の状況に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 東南アジア諸国連合(ASEAN)の国々は、国内市場向けの製造業育成を中心とした政策により、経済発展を図ってきた。  
② 米国に対する貿易黒字を拡大させていた日本は、貿易摩擦を回避するため米国における生産拠点から撤退した。  
③ 日本に続いてアジア新興工業経済地域(NIES)が、その後を続けてタイやマレーシアなどの国々が、経済発展をしてきた。  
④ フィリピンは、ドイモイと呼ばれる政策を採り、外資導入を積極的に推進した。

問3 下線部⑥に関して、アジア通貨危機発生前後の状況を説明した記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 危機当時、為替相場の変動を利用して、巨額の利益を上げたヘッジファンドがあった。  
② 危機前には、大量に流入した資金が、株式市場や債券市場の加熱化を引き起こしていた。  
③ 危機後、自国通貨の下落により、原料や部品調達を輸入に頼っている企業はコストを抑えることができ、経営の立ち直りは早かった。  
④ 危機後、ASEAN+3(日本・中国・韓国)では、同様の危機が起きた場合に備え、金融面で協力し合う体制が整えられた。

問4 下線部㉔に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国連開発計画（UNDP）は、開発援助の新たな指標として、出生時平均余命や識字率などを加味して算出された人間開発指標（HDI）を導入した。
- ② 国連貿易開発会議（UNCTAD）は、先進国間に存在する経済格差を、貿易を通じて解消することを目的として設立された。
- ③ 国際復興開発銀行（IBRD）は、第二次世界大戦後、加盟国の復興・開発支援を行ったが、日本は加盟後もその支援を受けずに経済発展を遂げた。
- ④ 国際通貨基金（IMF）は、米国がドルと金との交換を停止したニクソンショックを契機として、国際収支の赤字国に融資を行うために設立された。

問5 下線部㉕に関連して、日本の政府開発援助（ODA）に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ODA総額に占める借款の割合は、開発援助委員会（DAC）加盟国の平均を下回る。
- ② ODAでは様々な地域が援助対象となっているが、ODA大綱はアジアを重点地域として位置づけている。
- ③ ODA総額に占める道路や電力など経済基盤整備への援助割合は、ODA加盟国のなかで一位、二位を争う高さである。
- ④ ODA大綱では平和の構築が重点課題として位置づけられており、紛争の再発防止のために支援なども行われている。

**第3問** 高校生AとBの対話を読み、下の問い（問1～4）に答えよ。（配点 12）

A 今度の勉強会のテーマは何かな？

B ㉔「平和」だよ。私は、㉕日本国憲法のことを中心に報告しようかな。

A 憲法？平和と関係あるの？

B とても関係が深いと私は思っているよ。

A 報告楽しみだな。

B 憲法については、最近、㉖改正問題の議論も出てきているから、ちゃんと勉強しないとね。

A そうなんだ。でも、私たち高校生には関係ないよ。

B そんなことないよ。㉗選挙権を行使する年齢が引き下げられたんだよ。

A そうなの？知らなかった。私も関心を持たなきゃいけないね。一緒に勉強しようね。

問1 下線部㉔に関連して、空欄（ア～ウ）に当てはまる最も適切な言葉を、下の語群から選べ。

第二次世界大戦で、日本は、アジア太平洋地域を中心に、多くの人々に多大な被害を与え、また、日本でも、度重なる空襲や広島・長崎への二度の原爆投下、沖縄における地上戦による被害などで、多くの尊い人命が奪われた。このような悲劇を繰り返さないという反省と決意の下、日本国憲法前文では、「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利」が規定されている。この権利を（ア）という。

平和主義の理念を具体化した規定が、憲法9条である。憲法9条は1項で、（イ）を規定し、2項で（ウ）と交戦権の否認を規定している。

【語群】

- ①戦力の不保持 ②自衛戦争合憲説 ③自衛隊 ④平和的生存権 ⑤戦争の放棄  
⑥シビリアン・コントロール

問2 下線部㉕に関連して、日本国憲法の三大基本原理とは何か。平和主義と国民主権を除く、残り一つを8文字で答えなさい。

問3 下線部㉖に関連して、最も適切なものを下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本国憲法では、憲法の改正よりも、法律の改正の方が厳しい手続きを経なければならない。  
② 国民投票法では、投票年齢は16歳以上と規定されている。  
③ 日本国憲法の改正には、国民投票で過半数の賛成が必要である。  
④ 自衛隊の発足に当たって、一度憲法が改正されている。

問4 下線部㉗に関連して、最も適切なものを下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 憲法には、選挙権の規定はないが、国民主権の下では当然の権利である。  
② 1995年に最高裁判所は、外国人地方参政権訴訟で、立法によって定住外国人に地方参政権を付与することもできると述べた。  
③ 一票の格差の問題とは、納税額によって有権者に割り当てられる票数が異なるという問題である。  
④ 在外日本人には、選挙権は一切認められていない。

第4問 下の㉔～㉗にあてはまる、最も適切な言葉を語群から選べ。(配点 8)

- ㉔ 討論を積み重ね、少数意見を取り入れた上で、最終的には多数決で最善の結果を見出す、議会制民主主義の原則のこと。
- ㉕ 衆議院、参議院に認められた、国政を監督する権限のこと。
- ㉖ 裁判で刑が確定した後でも、判決の判断材料となった事実認定に、合理的な疑いもたれるような証拠が発見された場合に、裁判のやり直しを行う制度。
- ㉗ 司法権が内閣や国会から分離独立していること。

【語群】

- ①監督の原理      ②再審制度      ③歳費特権      ④両院協議会      ⑤弾劾裁判所
- ⑥司法権の独立      ⑦情報公開法      ⑧三審制      ⑨独立行政委員会      ⑩国民審査
- ⑪国政調査権      ⑫検察審査会      ⑬審議の原理

**第5問** ㉔～㉗にあてはまる最も適当な言葉を、下の語群からそれぞれ選べ。(配点 8)

- ㉔ 国と国の意思が合致して成立する、文書による国家間の合意。
- ㉕ 第二次世界大戦後のヨーロッパの経済復興を目的としてアメリカがおこなった援助。
- ㉖ 1980年代、ソ連共産党書記長に就任したゴルバチョフの指導の下でおこなわれた情報開示。
- ㉗ 国家間の紛争を処理し、国連安全保障理事会と総会によって選出される15人の裁判官からなる。

【語群】

- ①国際人権規約      ②トルーマン・ドクトリン      ③条約      ④ペレストロイカ
- ⑤国際刑事裁判所      ⑥国際慣習法      ⑦国際司法裁判所      ⑧グラスノスチ
- ⑨マーシャル・プラン      ⑩ブレトン＝ウッズ協定

**第6問** 次の文章を読み、下の問い(問1～4)に答えよ。(配点 12)

冷戦後の国際社会では、地球環境問題が全面に押し出されている。確かに、東西冷戦の終結は、「ユーフォリズム」とも呼ぶべき楽観的な物の見方をもたらし、多くの人びとに世界平和の到来を予感させた。だが、各地では地域・民族紛争が多く発生し、多くの㉔難民が発生し、人権は侵害され、貧困も無くならなかった。皮肉なことに、冷戦の時代に比べて世界は不安定になったと言う論者さえいる。

環境問題は複合的な側面を持っているため、その解決は容易ではない。砂漠化や熱帯林減少は国境を越えて広がっているが、自然に発生するものではなく、歴史的に人間によって生み出されたものでもある。熱帯地方で起きている森林火災にしても、原因を辿れば、植民地支配の残したプランテーションの構造に突き当たらざるを得ない。モノカルチャーとプランテーションは多くの⑥途上国での貧困を生み出す原因となっている。加えて、貧困によっても環境破壊が生ずるという負の連鎖もある。国際機関や国際NGOの支援も拡大しているが、政府開発援助（ODA）や世界銀行、アジア開発銀行等の支援から、逆に累積債務が重なり、構造調整などによって、さらなる貧困へという悪循環が繰り返されている。

このように、現代の世界は依然として、紛争、環境破壊、貧困などに苦しんでいる。私たちは、地球市民として、より良い自然環境を保全し、将来の世代のために③子どもを保護し、また、歴史が残した課題を解決し、現状を改善するよう努力する必要がある。そのためにも、地球規模で④人間の安全保障を視野に入れた議論をおこなうべきではなかろうか。

問1 下線部③に関連して、適当でないものを下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 難民条約に批准した国では、難民が不法に入国した場合でも、当局に速やかに理由を示して難民認定を受けた場合は、不法入国を理由とする刑罰を科されることはない。
- ② 難民条約では、環境破壊を理由に国外に逃れた人びとの場合、避難先の国に定住を申請する権利が保障されている。
- ③ 難民条約では、難民が逃れてきた場合、彼らが迫害を受ける可能性のある国に強制送還したり、あるいは追放したりしてはならないとしている。
- ④ 経済的困窮によって国外に逃れた人びとは、難民条約の保護の対象にはならない。

問2 下線部⑥に関連して、適当でないものを下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 貧困に陥りがちな途上国の生産者に対して仕事の機会を提供し、生産物を適正な価格で購入し、公正な対価を支払うことによって、貿易を通じて経済的な自立を支援する活動をフェアトレードと言う。
- ② 過剰開発による重債務で苦しむ貧困国の人びとを救済するため、債務削減や免除を認める動きも出てきているが、依然十分ではない。
- ③ 世界貿易機構（WTO）は、天然資源については、その産出国が恒久的主権を有するという原則を柱とする新国際経済秩序（NIEO）を掲げている。
- ④ 国連食糧農業機関（FAO）は、世界の食糧問題を解決するために設立された機関である。

問3 下線部㉓に関連して、最も適当なものを下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国連児童基金（UNICEF）は、パレスチナ難民の子どもたちを対象とする援助を主たる活動としており、中東を拠点としている。
- ② 18歳未満の少年を兵士として戦闘に参加させるには、本人の同意に加えて、保護者の同意が必要であることが子どもの権利条約に定められている。
- ③ 国連教育科学文化機関（UNESCO）は、児童の強制労働の禁止を主要な活動目的としている。
- ④ 子どもの権利条約や関連する国際法では、紛争中であっても、紛争当事国は、子どもたちの生活や教育に支障がないよう努力することが定められている。

問4 下線部㉔に関連して、最も適当なものを下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 「人間の安全保障」の概念が体系的に打ち出されたのは、国連開発計画（UNDP）が編纂した1994年の「人間開発報告書」においてである。
- ② 「人間の安全保障」の概念は、1993年に開催された世界人権会議において議題として取り上げられた。
- ③ 国連が「人間の安全保障委員会」を設立したのは、1995年の「戦後50年」を契機とするものであった。
- ④ 国連の「人間の安全保障基金」の設置を提唱したのは、元首相の宮沢喜一であった。

**第7問** 次のA、B二人の人物のうち一人を選択して150字程度で説明せよ。（配点 5）

- A 柳田国男
- B 伊波普猷

**第8問** 次の文章を読み、下の問い（問1～6）に答えよ。（配点 15）

高校生の中には、昼でも夜でも、なかには食事中まで携帯電話を手放せない、いわゆる「ケータイ依存症」の人がいると言われる。だがそれは高校生だけの問題だろうか。そもそも「ケータイ」がこれほどまでに普及したことには、㉑情報技術の発展が大きく寄与している。グローバル化した社会において、誰でも、どこでも、㉒情報へのアクセスが可能になり、それによって政治や経済・文化も多様化、効率化などの面で大きな利益を得ることができているのだ。高校生が「ケータイ」を手放せなくなっているのは、㉓科学技術の発展に起因した急激な社会変化に何とか付いていくための「努力」という見方もできるの

かもしれない。

問1 下線部②に関する記述として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 高度情報社会においては情報が大きな力をもつようになった。とりわけ経済の分野では、電子商取引によって企業の生産性が高まったと言われている。
- ② ネットワーク上のサーバが提供する様々なサービスを、必要に応じて利用できるシステムをクラウド・コンピューティングと呼ぶ。
- ③ パソコンや携帯電話など情報機器を利用した情報収集や情報活用能力の格差によって、就職の機会や収入に格差が生じることも心配されている。
- ④ 電子メールを利用してコンピュータをウイルスに感染させ、クレジットカードの番号やパスワードなどを不正に取得するケースが増えており、それに対して 1989 年には不正アクセス禁止法が制定された。

問2 下線部③に関連して、著作権や特許権のように、知的な創作活動によって生まれた利益や功績を、創作者の財産として保護するための権利のことを何というか、漢字で答えよ。

問3 下線部④に関連して、パソコンや携帯電話など、情報機器を利用した情報収集や情報活用能力の格差のことを英語で何と呼ぶか、カタカナで答えよ。

問4 下線部⑤に関する記述として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① グローバル化の中で私たちは異文化への理解をますます求められているが、他方でエスノセントリズムによって、他の文化との間に紛争が引き起こされることもある。
- ② 他の文化との間で共生的関係を築いていくためには、マルチカルチュラリズムの考え方を理解することが重要である。
- ③ 近年では人の交流も盛んになり、日本人の海外旅行者数も増大している。1990 年にはその数は 1,000 万人を超え、反対に日本を訪れる外国人の数も、2013 年には 1,000 万人を超えた。
- ④ 互いの異なる文化に上下関係はないと言われるが、実際には優劣をつけようとする風潮も根強い。異なる文化を相対化し、その上下関係を比較しようとする考えを文化相対主義と呼ぶ。

問5 下線部⑥に関する記述として適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 臓器移植する場合に限って「脳死は人の死」であることが認められるようになったのは、1997 年の臓器移植法においてであるが、現在も本人の提供意志が不明の場合、家

族の承認だけでは臓器移植できない。

- ② クローン動物や遺伝子組換え作物が作られるようになり、クローン人間の誕生の可能性も指摘されるようになってきた。日本ではヒトクローン技術規制の法律が未整備であり、議論が求められている。
- ③ 生殖技術の開発により多くの体外受精児が誕生している。また出生前診断や着床前診断、遺伝子診断なども、実際に行われるようになってきている。医療技術だけでなく、生命や人権に関わる問題としての議論がますます求められている。
- ④ 遺伝子組み換え作物が大量に生産されるようになったことから、それらが含まれる食品については表示を義務付けるように消費者団体などが求めている。

問6 今日の科学技術では、クローン技術によって人間の誕生も可能と言われている。人間の遺伝情報を全て解読するため、1990年代から2003年にかけて行われた計画とは何か答えよ。

**第9問** 次の文章を読み、下の問い（問1～2）に答えよ。（配点 15）

人は、自分の欲求が不成功に終わり、様々な②欲求不満や葛藤と呼ばれる状態に陥った時に、自我を傷つけることなく、自分自身の内部で無意識にそれらを解決しようとする。フロイトは、この働きのことを（ア）と呼んだ。例えば、嫌なことを忘れてしまおうとする（イ）や、自分の行動が正当であることを証明しようとする（ウ）、自分の嫌なところを他人のせいにする（エ）、実際とは逆の態度や行動の型を誇張する（オ）などがある。フロイトの代表的な著作には、『精神分析学入門』や『（カ）』がある。

問1 文章中の空欄（ア～カ）に当てはまる言葉を以下の語群から選び、記号で答えよ。

**【語群】**

- ① パーソナリティ    ② コンフリクト    ③ 同一視    ④ 自我    ⑤ 反動形成
- ⑥ 逃避    ⑦ 退行    ⑧ 社会化    ⑨ 個性化    ⑩ フラストレーション    ⑪ 合理化
- ⑫ 夢判断    ⑬ 抑圧    ⑭ 投射    ⑮ 不適應感    ⑯ 防衛機制    ⑰ 深層心理
- ⑱ 劣等感

問2 下線部②に関する記述として適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① マズローによれば、欲求は5つの階層をなしており、「所属と愛情の欲求」など基礎的な欲求がある程度満たされた後に、「安全の欲求」などの高次元の欲求が表れる。

- ② マズローの欲求の構造によれば、承認や名誉、支配などは、「自尊の欲求」に含まれるものとみなされている。
- ③ マズローは「自己実現の欲求」に動機づけられた欲求を欠乏欲求といい、これを欠乏させないように行動することが幸福な人生につながると論じた。
- ④ マズローが論じたように、欲求が満たされない場合には「置き換え」と呼ばれる行動を通して、環境を改善していくことも重要である。